

令和4年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立男女共同参画センター西部館及び大阪市立こども文化センター
施設所管課・担当	市民局ダイバーシティ推進室男女共同参画課（電話：06-6208-9156） こども青少年局企画部青少年課（電話：06-6208-8157）
条例上の設置目的	（男女共同参画センター西部館） 男女共同参画社会の実現をめざす活動の拠点として、男女が社会の対等な構成員として社会のあらゆる分野における活動に参画し、個人として能力が発揮できるよう多面的な支援を行うことにより、男女共同参画社会の形成に寄与することを目的とする。 （こども文化センター） 優れた演劇、音楽、映画等の鑑賞及び絵画、工作等の創作その他の文化活動を通じ、健全な本市児童の育成を図ることを目的とする。
業務の概要	異なる設置目的を持つ複合施設として「施設の管理・運営」を、男女共同参画社会の形成の寄与に関する業務として「情報の収集及び提供」「講演会・講習会・研修会等の開催」「相談事業」「啓発」を、こどもの文化の形成の寄与に関する業務として「舞台芸術事業の提供」「情報収集・提供と相談事業」「人材養成・交流・協働事業」を、また「その他市長が必要と認める事業に関する業務」を実施。
成果指標	（男女共同参画センター西部館） 貸室等利用率／貸室等利用者満足度／情報・図書コーナー利用者数／講座受講者数／講座受講者満足度 （こども文化センター） ホール稼働率／事業参加者数／事業満足度
数値目標	（男女共同参画センター西部館） 70.5%以上／80%以上／1,900人以上／800人以上／80%以上 （こども文化センター） 58%以上／9,600人以上／80%以上
指定管理者名	クレオ大阪西・こども文化センター共同事業体 （代表者）一般財団法人大阪男女いきいき財団 （構成員）一般財団法人大阪教育文化振興財団 （構成員）サントリーパブリシティサービス株式会社 （構成員）グローブシップ株式会社
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

2 管理運営の成果・実績

（男女共同参画センター西部館）

成果指標	貸室等利用率	貸室等利用者満足度	情報・図書コーナー利用者数	講座受講者数
数値目標	70.5%以上	80%以上	1,900人以上	800人以上
年度実績	53.4%	99.75%	1,387人	1,240人
達成率	75.7%	124.7%	73.0%	155.0%

成果指標	講座受講者満足度
数値目標	80%以上
年度実績	95.2%
達成率	119.0%

（こども文化センター）

成果指標	ホール稼働率	事業参加者数	事業満足度
数値目標	58%以上	9,600人以上	80%以上
年度実績	59.4%	12,332人	90.9%
達成率	102.1%	128.5%	113.6%

令和4年度 指定管理者年度評価シート

利用状況

(男女共同参画センター西部館)

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	48,369	24,791	23,578
稼働率	53.4%	46.8%	6.6%

(こども文化センター)

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	12,332	6,353	5,979
ホール稼働率	59.4%	57.1%	2.3%

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
業務代行料	実績	113,403,056	112,252,059	4,922,056	新型コロナウイルス感染症の影響による定員制限による利用率低下に伴う利用料金収入減、及び物価高騰に伴う光熱費増加に対する補填実施による増
	計画	108,481,000	108,660,958		
利用料金収入	実績	4,099,740	2,923,940	△ 2,818,260	新型コロナウイルス感染症の影響による定員制限による利用率低下による減
	計画	6,918,000	6,751,000		
その他収入 (自主事業収入等)	実績	7,567,820	6,401,525	△ 3,723,180	新型コロナウイルス感染症の影響による自主講座の実施回数・定員制限による減
	計画	11,291,000	11,249,000		
合計	実績	125,070,616	121,577,524	△ 1,619,384	
	計画	126,690,000	126,660,958		

支出		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
人件費	実績	82,200,409	79,460,872	13,040,409	当初計画と比して、配置職員の増員
	計画	69,160,000	69,160,000		
物件費	実績	55,140,337	52,903,768	2,233,337	物価高騰に伴う光熱費の増
	計画	52,907,000	52,972,958		
その他事業費 (自主事業支出等)	実績	2,671,250	2,846,055	△ 1,894,750	新型コロナウイルス感染症の影響による自主講座の実施回数・参加者減による減
	計画	4,566,000	4,528,000		
合計	実績	140,011,996	135,210,695	13,378,996	
	計画	126,633,000	126,660,958		

4 管理運営状況の評価(1次評価)

(1) 成果指標の達成

(男女共同参画センター西部館)

評価項目	達成率	評価	特記事項
貸室等利用率	75.7%	C	
貸室等利用者満足度	124.7%	S	
情報・図書コーナー利用者数	73.0%	C	
講座受講者数	155.0%	S	
講座受講者満足度	119.0%	A	

(こども文化センター)

評価項目	達成率	評価	特記事項
ホール稼働率	102.1%	B	
事業参加者数	128.5%	S	
事業満足度	113.6%	A	

令和4年度 指定管理者年度評価シート

(2) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	クレオ大阪西 : A こども文化センター : B	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症による定員制限について、継続して柔軟な対応を行った。 ・大阪市女性活躍リーディングカンパニー認証企業への割引制度を令和4年度、新たに導入し、施設予約の面で利便性向上に取り組んだ。 ・夏休み期間、情報・図書コーナーの蔵書点検期間、受験期において、自習室開放デーとして貸室の開放して、地域住民を主な対象として、学びの場を提供した。
事業計画の実施状況	クレオ大阪西 : A こども文化センター : A	<ul style="list-style-type: none"> ・情報・図書コーナーの利用促進のため、外部イベントでの関連図書の展示を新たに実施するとともに、継続して近隣の小学校など教育機関へアウトリーチを実施した。 ・男女と防災に関連した事業を展開するとともに、クレオ大阪西発の防災キャラクターとして「そなエンジェル」を制作し、今後の防災関連事業で活用を予定しているとともに、本市連携所属（住之江区）の事業でも活用されている。 ・地域出前セミナーにおいて、当初の計画を大幅に上回る回数を実施するとともに、とりわけ男女と防災をテーマに実施し、多くの参加者があった。 ・こども文化センターの発表事業では、こどもたちが舞台上で演奏演技ができ、達成感と自信につながる貴重な体験の場を提供することができた。鑑賞事業や教室事業も感染防止対策をとり、受講者が安心して参加できるよう安全管理に務めながら、芸術文化に触れる機会を提供したことは評価できる。ホールでの主催事業の開催手法が利用者の発表会等のロールモデルにつながるよう期待したい。
施設の有効利用	クレオ大阪西 : A こども文化センター : A	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度に引き続き、次世代育成のための事業として、クレオ大阪南と連携し、小学6年生を対象とした地域企業での仕事体験など、将来の仕事や生き方について考える機会を提供した。 ・2025年開催の大阪・関西万博の開催地である此花区に所在する施設として、「SDGs Labo2023わかものアイデアコンテスト」を毎年開催し、次世代を担う若者から提案を募り、SDGsを考える契機を提供となった。 ・こども文化センターでは、学校における文化活動との協働として、区役所を始め、中学校と連携し、ダンス、演劇、吹奏楽などの各種事業を実施したことは評価できる。

令和4年度 指定管理者年度評価シート

社会的責任・市の施策との整合性	クレオ大阪西 ：A こども文化センター ：B	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度より引き続き、「クレオ大阪西とこども文化センター相互の連携による積極的な取組や事業展開」について、臨時開館の合同開催、こども文化センター事業における男女共同参画施策の内容を採用するといった事業展開を行うことで、従前以上に積極的に取組むことで、それぞれの施策に連携を持たせた。 ・国際女性デーのイベントとして、大阪で働く女性リーダーのリレートークを行い、また大阪市内各所でミモザライトアップを実施することで、クレオ大阪5巻全体における事業展開の契機となるとともに、民間事業者等への働きかけを行い、官民連携した取組みを行った。
-----------------	-------------------------------------	--

(3) 市費の縮減（節減努力・収支改善に向けた取組）

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
<ul style="list-style-type: none"> ・電力およびガスの需給契約について、競争的手法による事業者選定を実施した。また、電力需給契約に省エネ実践サービスを付加させた。 ・共用部及び諸室の照明設備をLED照明設備に更新したことで、光熱水費の大幅な削減に努めた。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・事業体構成者による専門的な知見を施設の管理運営に生かしており、緊急度・重要度の高い維持補修を効果的・効率的に実施している。 ・利用者サービスの向上に努めつつ、限られた予算の範囲内で多様な事業が実施できるよう経費削減に努め、経費を抑えながら効用を最大化する施設・事業運営を行った。

5 利用者ニーズ・満足度等

【令和4年度実績】

スタッフ対応満足度：99.75%（クレオ大阪西） 受講者満足度：95.2%（クレオ大阪西：男女共同参画セミナー）

（参考値：10段階評価）スタッフ対応満足度：93.1%、施設・設備満足度：92.3%、受講者満足度：84.2%

施設利用満足度：95.9%（こども文化センター）

【参考：令和3年度実績】

スタッフ対応の満足度：99.7%（クレオ大阪西）、受講者満足度：97.9%（クレオ大阪西 ※男女共同参画セミナー）

施設利用満足度：90.1%（こども文化センター）

6 外部専門家意見

・昨年度の外部専門家の意見を迅速に事業に反映し、より良い施設運営に努めている点については十分に評価できる。

・大阪市24区それぞれに特色・事情があり、防災でもビル街・住宅街といった地域性もあることから、同じテーマでも地域性に応じた内容とする等、引き続き創意工夫していただきたい。

・令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことに伴い、今後も継続した事業に取組むとともに、今期の指定管理期間での提案以上の内容となることを期待する。

・若年層への働きかけや、世代間交流の場となる取組を展開するなど、対象を拡大した事業展開を期待する。

・地域連携事業やこどもの体験事業など、工夫を凝らした事業を展開している点については評価できる。他のクレオ大阪各館と情報共有・意見交換を行い、引き続き事業展開のノウハウを伝達することを期待する。

令和4年度 指定管理者年度評価シート

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	<ul style="list-style-type: none"> 施設利用や講座受講に関する満足度など多くの項目で、目標値を上回っている。 引き続き、利用者や受講者の具体的意見を踏まえた改善に努めていただくとともに、提案時の目標を達成できるよう、課題分析し、利用促進に努めていただきたい。
管理運営の履行状況	B+	<ul style="list-style-type: none"> 複合施設の特性を踏まえ、昨年度以上に両施設が連携して、双方の事業を展開した。 新たに国際女性デーに関するイベント等を実施し、また男女共同参画と防災にも力を入れ、オリジナルのキャラクターを作成し活用するなど、趣向を凝らした事業展開を行った。 青少年育成については、引き続き区役所や学校等と連携して事業を実施し、協働の場としての役割を十分に果たしてほしい。 担当区毎の地域性や特色等の把握に努め、地域の実情に寄り添った事業を実施していただきたい。 他のクレオ大阪各館と連携し、各館で事業のすみわけを行うなど、幅広い分野をカバーして男女共同参画施策を展開していただきたい。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
市費の縮減（節減努力・収支改善に向けた取組）	—	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症による影響及び本市の対応を踏まえ、当該項目については評価対象外とする。 物価高騰が続いているものの、今後も引き続き節減に努めていただくとともに、利用料金を中心とした収入の確保に努めてもらいたい。
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響がある中、令和3年3月に策定した「第3次大阪市男女きらめき計画」の趣旨・目的を踏まえた適切な管理運営を行っているとは評価できる。 施設の利用状況（利用率）については、提案時の目標を達成できるよう、引き続き課題分析し、利用促進に努めていただきたい。 今後も男女共同参画、こどもの健全育成の推進拠点としての役割を果たし、施設間のみならず、事業においても相互連携を図るなど、複合施設としての特長を發揮していただきたい。